

日本共産党 前杉並区議会議員

のがき

野垣あきこと

まちづくりカフェ

2025 年 11 月号

連絡先 090-9293-8710 ご相談どうぞ！

X (旧 Twitter) @akikocurry

子ども、くらし、平和

HP はコチラ

### 第3回杉並区議会定例会

## 差別・排外主義を許さず、「多文化共生」の推進求める

10月15日、第3回杉並区議会が閉会しました。日本共産党杉並区議団は、決算特別委員会で多文化共生、ヘイトスピーチ対策について質問しました。

### 杉並区も「多文化共生基本方針」策定

昨年度、「杉並区多文化共生基本方針」が策定されました。外国人が増え、地域の多国籍化が進む中で、互いの文化的違いを認め合い、対等な関係を築いて共生する「多文化共生」は、地域社会の重要な課題です。

### デマを許さないの姿勢を明確に

しかし、参院選では、一部の候補者や政党が「外国人が生活保護を受けやすい」「外国人が増えて治安が悪化している」など根拠のない発言を繰り返しました。区は、「生活保護は日本人と同様の審査を行っており、外国人を優遇することはない」と明言。また、犯罪発生率についても、外国人が特に多いという事実はないと答弁しました。

党区議団は「デマは言葉の暴力であり、差別や分断をあおる行為。外国人も地域の一員であり、デマや差別は許されない」という明確な姿勢を示すことを求めました。

具体的には、区のホームページに「デマや差別、ヘイトスピーチは許されません」と大きく明記し、法務省作成の啓発ポスターも掲示するなど、より明確に打ち出すことを提案しました。

### 各地でヘイト対策 杉並区でも

川崎市では、差別的言動を繰り返した場合に最大50万円の罰金を科す条例、大阪市は、ヘイトスピーチを行った団体名等を公表する制度を導入しています。

杉並区でも議会内外で排外的発言が見られるなか、人権侵害の実態を把握する通報制度や相談窓口の整備、全ての人の人権が尊重される実効性ある条例づくりを、と求めました。

区は「令和8年度の総合計画等のローリング作業の中で、具体的な議論を進めていきたい」と答えました。

### 多文化共生の拠点整備へ

外国人が抱える言葉の壁や生活習慣の違いによる困難に対応するため、相談機能の充実、日本語教室の拡充、地域交流の場づくりは急務です。地域に根ざした多文化共生拠点の整備を求めました。

外国人も日本人も、同じ地域で生活する仲間です。差別・排外主義を許さず、誰もが安心して暮らせる社会をつくるため、今後も多文化共生の推進を訴えていきます。



### 西武新宿線は地下化に

## 下井草まちづくりラボ 道路・交通の課題解決に住民の声を

10月25日、杉並区主催の下井草駅周辺まちづくりの対話と学習の場、「第8回(仮称)下井草まちづくりラボ」に参加してきました。



### 駅やバス停はどうなるのか？

今回のテーマは駅前広場と交通結節点(異なる交通手段が接続されるロータリー等の場所)について。西武新宿線の野方～井荻間の鉄道連続立体交差化にも大きく関わる問題です。岸本聡子区長も出席し、対話の区政への感謝の意向が伝えられました。

### 区の説明と専門家のミニ講義

杉並区からは、整備目標と計画図(たたき台No.2)の説明がありました。計画図には交通結節点が駅北側になることや、215号線へのアクセスを整備とありますが、高架化前提なのかと疑問が残ります。ラボでは、これまでも立ち退きやゾーニング等、様々な角度からの意見があったと思います。

日大の関教授からは、駅前広場と交通結節点のミニ講義がありました。国の駅前開発の考え方や日本のロータリーは時計回り等の基礎知識を学びました。



グループワーク用に、駅前広場、バスルート、北側ロータリーの配置案4点が提示されました。

### グループワークで出された意見は？

グループワークでは、初めに盆踊りや子どもイベント、ベンチなど駅前広場の活用を出し合いました。

また、西武線連続立体交差化と駅周辺のまちづくりによって、直接影響を受ける地権者が複数存在します。私は住民の立ち退きは最小限にする必要があるのでは？と話す、それならバス停は現状の南口のままで…という話しになり、発表の際は他グループからも賛同が寄せられました。

他のグループでも、たたき台や講義の内容にとらわれず「バス停に屋根は欲しいけど線路は地下化で」「(地下化された)下北沢のような」「バス停はもっと外周に配置」等のアイディアも。参加者から多様な意見が出されることが対話の場の魅力です。

「交通結節点は北側」などの高架化前提と思われるようなメッセージではなく、これらの多彩な住民意見が記録に残され、大切にされるべきではないでしょうか。

### 西武線地下化を求める連絡会から

野方、鷲ノ宮、都立家政、下井草の住民で作る「西武新宿線地下化を求める連絡会」は22日、ニュースNo.44を発行しました。野方～井荻間は高架化でいいのか、地下化は複線シールドで検討を、下北沢の鉄道跡地利用、複線シールドの相模鉄道鶴ヶ峰駅付近の記事などが載っています。興味のある方はお分けしますのでご連絡ください。



安心して国産米が食べたい！

# 国産米が日本を救う 農業問題学習会を開催しました

## 米不足と米価高騰を招いたのは自民党「アメリカいいなり」の農政



10月19日、野垣あきこ事務所とサポーターS・I（下井草・井草地域後援会）は、東京農民連理事の加藤武市氏を講師に「国産米が日本を救う」学習会を開催し、21名が参加しました。

農民連や共産党は、昨年の春から米不足を指摘し、備蓄米の放出を求めています。政府は猛暑やインバウンドを強調していますが、実際は減反を押し付けてきたことが米騒動の大きな原因です。

## 米農家の時給はなんと97円！

農家には最低賃金は適用されず、燃料や飼料等も高騰し、設備投資も困難な状況です。



新日本婦人の会が行った米問題のアンケート（右二次元コードから）を紹介し、低賃金と物価高騰で大変な消費者のくらしの実態を告発。農家からの意見も深刻でした。

## 日本のエンゲル係数は高水準

日本のエンゲル係数は、28%と48年ぶりに高水準に。要因は高齢化、円安、所得低下、食料自給率の低下、気候変動などです。確かにアベノミクスによる円安、30年間上がらない賃金や年金、温暖化による異常気象で農産物の値上がりも激しい状況です。

主要先進国では、2位は伊25%、3位は仏24%、4位は英21%、5位は独18%、6位は米16%だそうです。

## 稲作栽培の戦前・戦後の歴史

日本ではシベリア出兵をきっかけに農村

で運動が起こり、戦後の農地改革によって小作人が解放されましたが、「緑の革命」や「MSA協定」で農業がアメリカいいなりになっていった経過も。

平成の米騒動の時には、米が不作でタイ米を食べた記憶がありますが、その時タイ国内では米価が高騰していました。

## 飼料用米と畜産物の生産

加藤さんは畜産が専門で、飼料用米について、過去に米余りを想定し家畜飼料をトウモロコシから米にとの研究をしたそうです。米で育った豚や鶏卵は美味しくなり、米不足への対応もしやすい。採卵鶏への影響はがん予防の研究にも繋がる可能性もあるそう。欧州の「共通農業政策」の話はもっと詳しく聞きたかったです。

## 高市政権で米問題はどうか？

里山を守り、国産米を安定して食べられるようにするため、農家には所得補償を、米価には価格保障をする必要があります。

しかし、高市政権は、前・石破政権の米増産政策を撤回し5%の減産へ。アメリカいいなりの自民党政治を変えなければなりません。日本共産党は引き続き、国民生活と農業を守るために頑張ります。

### 参加者からの感想

- ◆消費者が置かれている立場からすると、農家の「所得補償」と消費者の「価格補償」を政府がとることで主食としてのコメを守ることにつながることを学びました。
- ◆小泉農水相のせいでお米が値上がりした事や、これからもお米の価格が下がらない事も知ることが出来てとても勉強になりました。
- ◆直接農家からの購入が相互の利益に繋がる様にも思えますが、そう簡単ではない。価格保障がてっとり早いと思えますが…

デジタルデバйдの解決へ

# 65歳以上の方へスマートフォン新規購入費の助成スタート

杉並区は、高齢者福祉施策の推進の一環として、都の補助金も活用し、スマホの新規購入費用への補助をスタートします。

制度の目的は、高齢者のデジタルデバйд（インターネットや情報技術へのアクセスの違いによって生じる社会的格差）の解消や、健康アプリなど区の行政デジタルサービスの利用促進を図ることです。

申請は11月10日から始まりますが、

### 助成対象者と助成の要件

- ・区が指定する店舗で購入すること
  - ・区内に住民登録していて、R8年3月31日時点で65歳以上の方
  - ・自ら使用するスマホを初めて購入する方
  - ・過去にスマホを購入したことがないか、購入店の確認を受けること
  - ・購入するスマホは iOS16 以上または Android9 以上で、NFC 認証機能が搭載されていること
  - ・購入店が開催するスマホ教室等において、都と区の公式アプリ等の登録を行うこと
- ※NFC 認証機能とは、マイナンバーカードを読み取るような、スマホを近づけるだけで通信ができる機能

### 制度の詳細はこちらから▶

☎ 3312-2111



来年度も同規模で継続される予定です。

## 申請は指定の店舗から

区が指定する店舗は区内に20カ所あり、申請はその店舗から電子申請で行います。以下がお近くの指定店舗です。

### ◆エーユーショップ荻窪駅前

☎ 0800・700・0552

### ◆ソフトバンク荻窪

☎ 5347・4431

### ◆ドコモショップ荻窪店

☎ 0120・806・870

電話予約してから店舗で購入してください。他店舗は、左下の二次元コードからご確認ください。助成金額は上限3万円です。

## 生活保護を利用している方もOK！

この助成制度は、生活保護を利用している方でも申請が可能です。助成金は収入に認定されませんが、担当ケースワーカーには連絡をしてください。

## すぎなみデジタルなんでも相談窓口

区はスマホやパソコン操作、行政のオンラインサービスなど、デジタルに関する様々な相談ができる窓口を開設。予約は電話▼か、右からどうぞ。

☎ 0120・219・040



### 【あきづの部屋】

ニューヨーク市長選では民主党のマムダニ氏が当選。ウガンダ出身、ムスリムで民主的社会主義者と言われる。しんぶん赤旗では、このマムダニ候補を応援するボランティアの若者たちの動きを連日報道し、私は注目していた。欧米では選挙中でも戸別訪問が禁止されていないため、ボランティアの活動は主に戸別訪問。とにかく対話する。ちなみに、主要国で戸別訪問が禁止されている国は日本を含めほんの数か国のみ。理由は「買収が起きやすいから」だそうだが、市民の動きを制限し、自民党裏金問題や維新の税金還流については「違法ではない」とされる不思議な国・ニッポン。これからは地方政治が民主主義を先取りする時代か。来年は杉並区でも区長選！対話と民主主義を続けよう。